

産業能率大学通教校友会 合同部会 次第

◆開催日時：2019年3月16日（土）12:00～

◆開催場所：自由が丘キャンパス7号館4階 小会議室

◆議 題

1. 前回合合同部会議事録について
2. 総務-1 2019年度代議員会 開催案内(お知らせ・委任状・質問状)
3. 総務-2 2019年度代議員会 次第
4. 総務-3 2018年度 総合 事業報告
5. 総務-4 2018年度 事業報告
6. 総務-5 2019年度 総合 事業計画(案)
7. 総務-6 2019年度 事業計画(案)
8. 総務-7 2019年度 活動計画(案)
9. 総務-8 2019年度 総務部予算(案)
10. 総務-9 校友のつどい表彰者選定について
11. 総務-10 会則改正(案) 新旧対照表
12. 広報-1 2018年度 事業報告
13. 広報-2 2019年度 事業計画(案)
14. 広報-3 2019年度 予算
15. 企画-1 2018年度 事業報告
16. 企画-2 2019年度 事業計画(案)
17. 企画-3 2019年度 企画部会予算(案)
18. その他

以上

産業能率大学通教校友会 合同部会（役員会）議事録

作成日 2019 年 3 月 11 日

作成者 杉山 純一

会 議 名	3 月期合同部会（役員会議）
開 催 日 時	2019 年 3 月 9 日(土) 13:00～15:35
開 催 場 所	産業能率大学自由が丘キャンパス 7 号館 4 階 小会議室
出席者(10 名) (敬称略・順不同)	佐藤会長、入江副会長、持木副会長、渡部副会長 篠崎部会長、末瀬部会長、大場副部会長、杉山（記） 事務局：滝本通信教育事務部長、河野さん
【議 事】	
※敬称略 ○ 開会挨拶：佐藤会長より合同部会（役員会議）開催の挨拶。 ○ 議事録作成：杉山が担当。 ○ 議事進行の前に滝本通信教育部長より下記について説明があった。 ・ 1 月開催の支部長・事務局長会議での質問事項 3 点についての対応は次の通りとしたい。 ①総研セミナールームの利用については、セミナールームとしては名古屋と大阪の 2 ケ所 在り、平日 18:00～21:00 であれば調整できる可能性がある。但し、土日は職員の立ち合い が必要な為難しい。・・・本旨当該支部長に事務局より個別説明する。 ②単位取得方法の変更についての事前連絡は、今後の制度変更時には学生の立場に立ってス ケジュールを検討する。・・・本旨当該支部長に大学より個別説明する。 ③スクーリングや科目習得試験時の災害時の対応については、現場監督、先生方にまかせる 判断権限を大きくする方向で検討して行く、その内容を「災害マニュアル」記載し、教員や 運営委員と共有して行くようにする。 ・ 校友会入会者の卒業生に配布している名刺入れの色とロゴにつき理事長より異議があり、見 本案を渡部副会長に 4 案作成頂き、理事長に提出してあるとの説明があった。理事長意見を 参考にし次年度以降どうするかについて合同部会で検討願いたい。 ・ 2019 年 4 月の人事異動について説明があった。 通信教育事務部長が伊藤幸夫さんに、通信教育学務課長が飯村さんに代わるとのこと。 ◆議題 1. 2019 年 2 月合同部会議議事録の確認 変更・修正箇所なし 2. 校友のつどい表彰者選定につて 今回表彰者は本部会長・支部会長・事務局長経験者で校友会発展に寄与した方より選定。 支部については設立 5 年以上の活動実績のある支部である事とし、一支部 2 名までとした。 また、表彰は一度のみとし、複数回の表彰はなしとする。 本部表彰者は、校友のつどい会場にて表彰する。支部表彰者は、本部より支部長に授与する。	

表彰内容は、表彰状と盾とする。

表彰者は本部表彰者3名、支部表彰者8名の計 11名とする。

本部表彰者3名： 初代校友会長 加藤千代史、第3代校友会長 平野比左志
広島支部事務局長 角田崇文

支部表彰者8枚： 宮城支部 高橋勝男、千葉晃、 静岡支部 小杉俊雄
長野支部 倉田明彦、 福岡支部 吉田正志、 沖縄支部 西田健治
北海道支部 右記の内2名（加藤好子、佐々木哲雄、酒井藤男）＊
＊2名の選定は工藤北海道支部長に依頼する・・・大場さんから依頼済

3. 2019年度定期代議員会について

○定期代議員会開催案内資料

- ・添付質問状に記載されている郵送期限を7月1日(月)→6月25日(火)に変更。

○定期代議員会次第 & 次第役員用資料

- ・右上の「第1号議案」を削除。来賓挨拶の「通信教育事務部長 滝本紀子様」→「通信教育事務部長 伊藤幸雄」に変更。

○総合事業報告資料

- ・右上に「第1号議案」と記載。事業計画内容に「5.関東交流会の実施（企画部会） 10月」を追加。現状の5以降の番号を変更。

○総務部会事業報告資料

- ・右上に「第1号議案」と記載。2.しくみの構築の内容で最後の文章「・・・本学で開催しました」→「・・・本学で開催。」に変更。4.校友会支部内容の新規卒業生へのPRの内容で最後の文章「・・・を行いました。」→「・・・を行いました。」に訂正。
- ・2枚目の右上に「第1号議案」と記載。
- ・3枚目の右上に「第1号議案」と記載。「(5)本部共催学集会助成内訳」→「(5)本部共催学習会助成内訳」に訂正。「(7)支部案内郵便助成内訳の表欄「参加人数」→「人数」に訂正。

○総合事業計画(案)資料

- ・右上に「第3号議案」と記載。2.支部長・事務局長会議開催の実施時期を「1月」→「10月」に訂正。「5・関東連合会の開催（企画部会）」→「5. 関東交流会の開催（企画部会）」に訂正し、実施時期を「6月」と記載。6.校友会報の発行の実施時期を「第32号：2018年7月 第33号：2019年1月」→「第32号：2019年7月 第33号2020年1月」に訂正。8.校友つどい準備委員会の記載を「(2019年 開催)」→「(2019年10月12日開催)」に変更。9.そのの(1)代議員会の実施時期を「2018年7月」→「2019年7月」に訂正、(2)理事会の実施時期を「2019年6月」→「2020年6月」に訂正。

○総務部会事業計画(案)資料

月
の
他
を

- ・右上に「第3号議案」と記載。5.各種助成活用状況の報告の内容で「・・・を期の中間での実績を支部長・事務局長会議で中間報告し・・・」→「・・・を期の途中で実績を支部長・事務局長会議で報告し・・・」に変更。

- ・参考資料に記載の2019年度・2020年度・2021年度を2019年・2020年に訂正。2020年7月

開催の代議員会日程を「7月3日」→「7月4日」に訂正。また、2019年10月12日の開催時間を「11:00～」→「10:00～」に訂正。

○総務部会予算書(案)資料

- ・右上に「第4号議案」と記載。1-④新規会員への活動案内送付助成の実施金額を「40,000」→「10,000」に変更。4-②会員増促進のPR紙の作成経費を「77,000」→「85,000」に変更。小計並びに総合計を上記変更に伴い変更。

○広報部会事業報告資料

- ・右上に「第1号議案」と記載。左上に「定期代議員資料」を追記。

○広報部会事業計画(案)資料

- ・右上に「第3号議案」と記載。左上に「定期代議員資料」を追記。
- ・2枚目のNextの10月以降の月別の担当支部が未決であり、Next担当の岡広報副部長に案の作成を依頼する。

○広報部会事業計画予算書(案)資料

- ・右上に「第3号議案」と記載。左上に「定期代議員資料」を追記。3.メールサーバ・ホームページサーバ運営の具体的内容に記載している「@20,000/年・・・」を削除。

○企画部会の事業報告、事業計画(案)の各資料

- ・記載内容の修正・訂正等無し。

○企画部会予算書(案)資料

- ・右上に「第4号議案」と記載。表題を総務部会、広報部会と合わせる。4.関東交流会の支援の項目欄の内容に「6月22日開催」を追加する。7.校友のつどい開催企画の項目欄の内容を「第五回校友のつどい開催企画」→「20周年記念事業校友のつどい開催企画」に変更。

○「はなみずき」に添付する「振込取扱票」について

- ・提示案で了承された。

4. その他

- 校友のつどいに招待する先生のピックアップ依頼を支部オールで企画部会より依頼する。なお納期3/Eで依頼する。

- 鹿児島支部設立の話が出ており、7月に別件で鹿児島へ持木副会長と入江副会長が行くのでお話しを開いてくる。

- 3月23日の卒業式当日は、ハッピーを会議室に準備して置いておくのでそれを着て15:30から開催する卒業パーティーに出席願いたい。

以 上

次回：全体合同部会 3月23日（土） 12：00～ 場所：7号館4階小会議室。

産業能率大学通教校友会

代議員 各位

産業能率大学通教校友会

会 長 佐 藤 富 夫

2019年度 定期代議員会の開催について（お知らせ）

拝啓 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、「産業能率大学通教校友会 2019 年度定期代議員会」を下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、何卒ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご都合により欠席される場合は、誠に恐れ入りますが 6 月 25 日（火）までに、事務局の河野宛に同封の委任状をご提出ください。

敬具

記

1. 日 時：2019 年 7 月 6 日（土）13:00 ～ 15:00
2. 場 所：産業能率大学 自由が丘キャンパス 1 号館 5 階 大会議室
3. 議 題：同封の代議員会資料参照

※代議員会終了後、意見交換会（15:15～16:30）を企画していますので、合わせてご出席ください。

以上

事務局：産業能率大学通信教育事務局

通信教育学務課 河 野 英 樹

直通電話 03(3704)8298

F A X 03(3704)8205

E-mail KOUNO_Hideki@hj.sanno.ac.jp

2019 年 ____ 月 ____ 日

産業能率大学通教校友会

事務局 河野 行

産業能率大学通教校友会 2019 年度定期代議員会 委任状

私は、_____を代理人と定め、2019 年 7 月 6 日（土）に開催
する「産業能率大学通教校友会 2019 年度定期代議員会」における決議を委任いたします。

※ 代理人氏名のない場合は、議長一任とさせていただきます。

※ 欠席の場合は、以下に必要事項をご記入の上、6 月 25 日（火）までに事務局の河野宛
郵送、FAX（03-3740-8205）またはメールにてご提出ください。

※ 委任される場合は、委任者に配付資料を渡して下さい。

氏 名	_____ *各支部選出の代議員の方は、以下に支部名をご記入ください。 _____ 支 部
-----	--

事務局：産業能率大学通信教育事務部

通信教育学務課 河野 英 樹

直通電話 03(3704)8298

F A X 03(3704)8205

E-mail KOUNO_Hideki@hj.sanno.ac.jp

2019 年 ____ 月 ____ 日

事務局 行

氏名	_____ *各支部選出の代議員の方は、以下に支部名をご記入ください。 支 部 _____
----	---

【質問内容】（以下に記入できない場合は、別紙をご用意の上、ご提出ください）

メールの場合 sanno-goudou@sanno-uda.jp 合同アドレス宛送信して下さい。

2019年度定期代議員会 次第

開催日時：2019年7月6日（土）13:00～15:00

開催場所：産業能率大学 自由が丘キャンパス 1号館 5階 大会議室

1. 開会の挨拶：渡部 校友会副会長
2. 会長挨拶：佐藤 富夫 校友会会長
3. 来賓挨拶：産業能率大学学長 浦野 哲夫 様
産業能率大学理事 小林 武夫 様
通信教育事務部長 伊藤 幸夫 様
4. 議長選出
5. 議長挨拶 及び 書記、議事録署名人の確認
6. 議案の審議

審議事項	
第1号議案	2018年度事業報告及び各部会活動報告
第2号議案	2018年度収支決算報告
第3号議案	2019年度事業計画(案)及び各部会活動計画(案)
第4号議案	2019年度収支予算(案)
第5号議案	表彰者の審議
第6号議案	産業能率大学通教校友会規程改定(案)
そ の 他 (報告事項を含む)	

7. 閉会の挨拶：持木 校友会副会長

産業能率大学通教校友会
2019年 定期代議員会 次第（役員用 時間配分）

開催日時：2019年7月6日（土）13:00～15:00

開催場所：産業能率大学 自由が丘キャンパス 1号館 5階 大会議室

1. 開会の挨拶：渡部 校友会副会長 (2分) 13:00～
2. 会長挨拶：佐藤 富夫 校友会会長 (5分)
3. 来賓挨拶：産業能率大学学長 浦野 哲夫 様 (15分)
産業能率大学理事 小林 武夫 様 (15分)
通信教育事務部長 伊藤 幸夫 様 (6分)
4. 議長選出 大場 優光 (2分) 13:45～
5. 議長挨拶 議長 書記（桐生）、議事録署名人の確認（杉山、持木）(2分)
6. 議案の審議

審議事項		
第1号議案	2018年度事業報告及び各部会活動報告	(15分)
第2号議案	2018年度収支決算報告	(5分)
第3号議案	2019年度事業計画(案)及び各部会活動計画(案)	(15分)
第4号議案	2019年度収支予算(案)	(5分)
第5号議案	表彰者の審議	(5分) 14:27～
第6号議案	産業能率大学通教校友会規程改定(案)	(18分)
その他	(報告事項を含む)	(10分) 14:50～

7. 閉会の挨拶：持木 校友会副会長

2018 年度 総合事業報告

(2018 年 6 月 1 日～2019 年 5 月 31 日)

事業計画	実施時期
1. 支部活動助成の実施（総務部会）	随時
（1）支部活動助成	
（2）支部特別活動助成	
（3）新規会員へ活動案内送付助成	
（4）講師派遣補助	
（5）本部共催学習会助成	
（6）支部永年活動助成	
（7）支部案内郵便費助成	
（8）支部学生会交流助成	
（9）新支部設立経費助成	
2. 支部長・事務局長会議開催（企画部会）	1 月
3. 新規入会者への記念品贈呈（企画部会）	6 月、11 月
4. 奨学金制度の実施（企画部会） 6 名（4 年次生対象）× @ 50,000	12 月
5. 関東交流会の実施	10 月
6. 第 30 号、第 31 号校友会報の発行（広報部会）	第 30 号：2018 年 7 月 第 31 号：2019 年 1 月
7. ホームページ運営（広報部会）	随時
8. 校友のつどい準備員会（2019 年 10 月 12 日 開催）	随時
9. その他	
（1）代議員会	2018 年 7 月
（2）理事会	2019 年 6 月
（3）合同部会	随時
（4）各部会活動	随時

2018 年度 総務部会事業報告

1. 総務部会事業活動の基本方針

総務部会は、「校友会・本学の発展に寄与すべき、会則・各種助成等の整備及び支部活性化を推進するための助成を行う」ことを基本方針として活動を行いました。

2. しくみの構築

代議員会開催について、見える化を図るため開催場所を 本学・支部開催と行ってきました。 2012 年札幌、2014 年福岡、2017 年広島、2018 年・2019 年本学で開催。

3. 会則の整備

校友会活動内容と支援内容の認識の共通化を目的に、随時校友会会則の整備を図るとともに、会則の充実さを目的に、内容の見直しを図りました。

4. 校友会支部内容の新規卒業生への P R

本年度も各支部のご協力を頂き、卒業生に対して全支部の活動紹介を A 3 一枚のリフレットにまとめたものを作成し、卒業謝恩会等での配布・P R、並びに卒業記念品に同封しての全新校友会入会者へ配布し支部校友会入会について案内を行いました。

5. 各種助成金活用状況の見える化

各種助成金の活用消化状況を期の中間（12月まで）での実績を1月に実施の 支部長・事局長会議で報告し、見える化と活用の有効化を促進しました。

- (1) 支部活動助成
- (2) 支部特別活動助成
- (3) 新規会員へ活動案内送付助成
- (4) 講師派遣補助
- (5) 本部共催学習会助成
- (6) 支部永年活動助成
- (7) 支部案内郵便費助成
- (8) 支部学生交流活動助成
- (9) 新支部設立経費助成

6. 合同部会・理事会の開催

校友会本部活動の適切且つ効率的な運営をはかるべく、合同部会、理事会を開催しました。

【実施報告】

(1) 支部活動助成内訳

支 部	支 給 日	支 部	支 給 日
広 島	2018 年 6 月 12 日	産能能率会	2018 年 9 月 19 日
新 潟	2018 年 6 月 22 日	宮 城	2018 年 9 月 20 日
神 奈 川	2018 年 7 月 13 日	大 阪	2018 年 9 月 28 日
福 島	2018 年 7 月 27 日	千 葉	2018 年 10 月 1 日
めぐろ会	2018 年 7 月 27 日	長 野	2018 年 10 月 1 日
沖 縄	2018 年 7 月 27 日	埼 玉	2018 年 10 月 18 日
東 京	2018 年 8 月 14 日	北 海 道	2018 年 10 月 18 日
福 岡	2018 年 8 月 23 日	愛 知	2018 年 12 月 7 日
静 岡	2018 年 9 月 5 日		

(2) 支部特別活動助成内訳

支 部 名	開 催 日	テ ー マ	講 師 名	参加人数
沖 縄	2018 年 7 月 15 日	現代企業と問題解決	秋山兼夫	30 名
静 岡	2018 年 8 月 25 日	組織文化とマネジャー	松本久良	20 名
産能能率会	2018 年 9 月 8 日	iDeCo と積立 NISA の活用法	楠原正和	36 名
大 阪	2018 年 9 月 15 日	チームワークを高める人材組織開発	斎田真一	18 名
埼 玉	2018 年 10 月 13 日	知って得する離婚問題	武長信亮	27 名
福 島	2018 年 10 月 28 日	産能大の歴史と現状について	小林武夫	27 名
福 岡	2018 年 11 月 17 日	豊かな人生と地域貢献	柳澤律子	22 名
福 島	2018 年 11 月 17 日	今地球上に起きている環境問題	鈴木孝制	7 名
宮 城	2019 年 1 月 19 日	仙台藩は賊軍に非ず戊辰戦争の 真実	木村紀夫	16 名

(3) 新規会員へ活動案内助成内訳

支 部 名	支 給 日	人 数
北 海 道	2018 年 10 月 18 日	13 名
福 岡	2019 年 1 月 7 日	74 名

(4) 講師派遣補助内訳

支 部 名	開 催 日	テ ー マ	講 師 名	参 加 人 数
静 岡	2018 年 8 月 25 日	組織文化とマネジャー	松本久良	20 名
大 阪	2018 年 9 月 15 日	チーム力を高める人材組織開発	斎田真一	18 名
愛 知	2018 年 9 月 16 日	教養としての日本酒の知識	兵道俊美	21 名
めぐろ会	2018 年 12 月 1 日	日本経済と労働市場の特徴と、現在と将来のキャリア形成のポイント	石塚浩美	23 名

(5) 本部共催学習会助成内訳

支 部 名	開 催 日	テ ー マ	講 師 名	参 加 人 数

(6) 支部永年活動助成内訳

支 部 名	支 給 日	活 動 年 数
北 海 道	2018 年 10 月 18 日	20 年
広 島	2019 年 1 月 7 日	15 年

(7) 支部案内郵便費助成内訳

支 部 名	支 給 日	人 数
静 岡	2018 年 9 月 5 日	32 名
北 海 道	2018 年 10 月 18 日	106 名

(8) 支部学生交流活動助成内訳

支 部 名	支 給 日	参 加 人 数

(9) 新支部設立経費助成内訳

支 部 名	支 給 日

2019 年度 総合事業計画（案）

（2019 年 6 月 1 日～2020 年 5 月 31 日）

事業計画	実施時期
1. 支部活動助成の実施（総務部会） （1）支部活動助成 （2）支部特別活動助成 （3）新規会員へ活動案内送付助成 （4）講師派遣補助 （5）本部共催学習会助成 （6）支部永年活動助成 （7）支部案内郵便費助成 （8）支部学生会交流助成 （9）新支部設立経費助成	随時
2. 支部長・事務局長会議開催（企画部会）	10 月
3. 新規入会者への記念品贈呈（企画部会）	6 月、11 月
4. 奨学金制度の実施（企画部会） 6 名（4 年次生対象）× @ 50,000 円	12 月
5. 関東交流会の開催（企画部会）	6 月
6. 第 32 号、第 33 号校友会報の発行（広報部会）	第 32 号：2019 年 7 月 第 33 号：2020 年 1 月
7. ホームページ運営（広報部会）	随時
8. 校友のつどい準備員会（2019 年 10 月 12 日 開催）	随時
9. その他 （1）代議員会 （2）理事会 （3）合同部会 （4）各部会活動	2019 年 7 月 2020 年 6 月 随時 随時

2019 年度 総務部会事業計画（案）

1. 総務部会事業活動の基本方針

総務部会は、校友会存在の意義を考え、それを具現化すべく、しくみ（規則、要領等を整備、構築、明確化）を作り、維持・推進し、校友会員のつなぐ化を図ることを基本方針として活動を展開していきます。

2. しくみの構築

代議員会開催について、オープンな組織化を図るため、開催場所を 本学・支部開催と行ってきました。2012 年札幌、2014 年福岡、2017 年広島、2018 年・2019 年は本学で開催、2020 年は新潟で開催します。

3. 会則の整備

校友会活動内容と支援内容の認識の共通化を目的に、随時校友会会則の整備を図るとともに、会則の充実さを目的に、内容の見直しを図っていきます。

4. 校友会支部内容の新規卒業生への P R

次年度も各支部のご協力を頂き、卒業生に対して全支部の活動紹介を A 3 一枚のリフレットにまとめたものを作成し、卒業お祝い会等での配布・P R、並びに卒業記念品に同封して全新校友会入会者へ配布し支部校友会入会について案内を行っていきます。

5. 各種助成活用状況の報告

各種助成の活用消化状況を期の中^{途中}間の実績を支部長・事務局長会議で報告し、活用状況の把握、活用を促進していきます。

- (1) 支部活動助成
- (2) 支部特別活動助成
- (3) 新規会員へ活動案内送付助成
- (4) 講師派遣補助
- (5) 本部共催学習会助成
- (6) 支部永年活動助成
- (7) 支部案内郵便費助成
- (8) 支部学生交流活動助成
- (9) 新支部設立経費助成

6. 合同部会・理事会の開催

校友会本部活動の適切且つ効率的な運営をはかるべく、合同部会、理事会を開催して行きます。

2019年度 総務部会 予算書(案)

【事業計画の基本方針】

総務部会は、校友会存在の意義を考え、それを具現化すべく、しくみ(規則、要領等を整備、構築、明確化)を作り維持・推進し、校友会員のつなぐ化を図ることを基本方針として活動を展開していきます。

【事業計画および予算】

No	事業	項目	具体的内容	金額(円)
1	支部活動支援	①支部助成金の実施	支部運営助成金 @50,000×17(15支部・2グループ同好会) 新支部・グループ同好会設立助成金 @50,000×1件	850,000 50,000
		②支部特別助成金の実施	支部特別活動助成金 @50,000×17(15支部・2グループ同好会)	850,000
		③本学講師派遣	本学講師謝礼・交通費	200,000
		④新規会員への活動案内 送付助成の実施	新規会員への郵便料金補助	10,000
		⑤本部共催学習会助成金 の実施	本部共催学習会助成金 @20,000×5件	100,000
		⑥支部永年活動助成金 の実施	支部永年活動助成金 20年(神、福、愛、東)15年(福岡)10年(津)	105,000
		⑦支部案内郵便費助成金 の実施	支部案内郵便費助成金 2支部(北、静)138件	60,000
		⑧支部学生交流活動助成金 の実施	支部学生交流活動助成金 @10,000×2件	20,000
		⑨新支部設立経費助成金 の実施	新支部・グループ同好会設立助成金 @30,000×1件	30,000
2	部会運営	合同部会運営および各部会 の開催	合同部会および各部会開催経費	1,400,000
3	理事会、代議員会の運営	理事会・代議員会の運営 および開催	理事会の開催経費 @100,000×1回 17支部・グループ同好会×2名 会議費・資料代	100,000 870,000 170,000
4	その他総務部会に付随 する業務	①校友会会則等の整備	経費	0
		②会員増促進 PR紙の発行、学位授与式 での入会PR等	PR紙の作成経費 @85,000×1回 謝恩会景品 @20,000×2回	85,000 40,000
5	その他	予備費		300,000
小 計				5,240,000

※支部にはグループ同好会も含みます。

【校友会事務局 事業計画および予算】

No	事業	項目	具体的内容	金額(円)
1	事務局運営費用	①ホームページ管理委託費	さくらインターネット社	50,000
		②会報送付専用封筒	年2回分	210,000
		③各種送付用切手代	各種送付用切手代	5,000
		④文具・消耗品代	発送用ラベル・コピー用紙等	15,000
		⑤各種振込手数料	金融機関口座振込料等	40,000
小 計				320,000
合 計				5,560,000

産業能率大学 通教校友会 2019年度 総務部会 活動計画(案) 参考資料

総務部会
作成:入江

項番	項 目	2019年												2020年				備 考
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月				
1	合同部会	代議員会	役員会	全体会議	支部長・事務局局長会議 校友のつどい	全体会議	役員会	お休み	役員会議	全体会議	役員会議	全体会議	理事会	代議員会				
		7月6日 13:00～	8月17日 13:00～	9月21日 13:00～	10月12日 14:00～	11月2日 12:00～	12月14日 13:00～		2月8日 13:00～	3月22日 12:00～				7月4日 13:00～				
			○ 9月期案内・資料作成	○ 10月期案内・資料作成	○ 11月期案内・資料作成	○ 12月期案内・資料作成	○ 12月期合同部会開催	○ 2月期合同部会開催	○ 3月期案内・資料作成	○ 4月期案内・資料作成	○ 5月期案内・資料作成	○ 5月期合同部会開催						
2	理事会・代議員会														理事会案内 理事会開催 ○ 代議員会案内 代議員会開催 ○			
3	支部長・事務局 会議開催 支援																	
4	次年度予算案の 策定																	
4	助成金の受付・ 支払い随時(事 務局に移譲)																	実務は 事務局 に委託

2019 年 7 月 6 日
定例代議員会資料

校友のつどい表彰者選定について

【表彰基準】

- 表彰者は本部会長・支部会長・事務局長経験者で校友会発展に寄与した方より選定。
- 支部については設立 5 年以上の活動実績のある支部である事とし、一支部 2 名までとした。
- 表彰は一度のみとし、複数回の表彰はなしとする。

【表彰形態】

- 本部表彰者は、校友のつどい会場にて表彰する。
- 支部表彰者は、本部より支部長に授与する。

【表彰内容】

- 表彰内容は、表彰状と盾とする。

【2019 年 校友のつどい 表彰者】

- 表彰者は本部表彰者 3 名、支部表彰者 8 名の計 11 名とする。

本部表彰者 3 名： 初代校友会長 加藤千代史
第 3 代校友会長 平野比基志
広島支部事務局長 角田崇文

支部表彰者 8 名： 宮城支部 高橋勝男、千葉兄
静岡支部 小杉俊雄
長野支部 倉田明彦
福岡支部 吉田正浩夫
沖縄支部 西田健治
北海道支部 加藤好子、酒井藤男

産業能率大学通教校友会会則改正（案）新旧対照表

下
線の部分^は改正部分

現 行	改 正 （案）	改 正 事 由
第3章 役員 （代議員） 第 14 条 本会に代議員をおく。 <u>代議員は40名以内とする。</u>	第3章 役員 （代議員） 第14条 本会に代議員をおく。	新支部・グループ同好会の設立により今後 も定員増加のため、 代議員定数を削除する。

2018 年度広報部会事業報告

【2018 年度事業報告】

○広報部会の基本方針

広報部会における基本方針は、①会員目線の情報提供、②能率的な広報活動、③校友会会員間の情報共有の場の提供、以上三つを基本に据え活動を行ってきました。

総括としては、会報誌の発行については年 2 回の発行を予定通り実施しました。

【2018 年度広報部会の活動概要】

(1) 会報誌「はなみずき」発行について

本年度は、1 月第 31 号、7 月第 32 号の二回発行をしました。各号とも 12 ページ構成としました。

本年度も、広報部会員をはじめ、編集作業をお手伝い頂いた校友会会員の方々にお礼申し上げます。また、掲載記事にご協力頂いた校友会員の皆様にもお礼申し上げます。

(2) 会報誌「はなみずき」の編集体制の見直しについて

会報誌「はなみずき」の編集体制、編集期間短縮など、見直しを行いました。本件については、引き続き検討していきます。

(3) メール・ホームページサーバ運営について

- ・新役員用メールアドレスを割り当てました。
- ・暗号化対応として、2018 年 9 月 暗号化 (SSL) 対応いたしました。
- ・支部対応として、2018 年 8 月 新潟支部向けにデータベースを設定いたしました。

(4) 大学通信教育課程学生情報誌『Next』への記事掲載について

現役学生に対し校友会の存在と活動内容について知っていただく場として、前年度に引き続き情報誌『Next』への掲載を継続しました。

- ・掲載内容：校友会本部および各支部での活動内容や特徴、加入要件、各支部連絡先など。

以上

2019 年度広報部会事業計画（案）

【2019 年度事業計画】

（１）広報部会の基本方針

広報部会では、下記 3 点を基本に据え活動を展開して行きます。

① 会員目線の情報提供

会報誌「はなみずき」を通して、会員の皆さまに情報提供を目指します。

② 校友会会員間の情報共有の場の提供

会報誌「はなみずき」の誌面を用いて、会員間の情報共有の場を提供していきます。

③ 校友会ホームページ、メールアドレスの適切な管理、運営

ホームページ、メールアドレスの適切な管理、運営を行っていきます。

これらの基本方針を踏まえ、今後 1 年間の活動をして参ります。

【2019 年度広報部会の活動概要】

（１）会報誌「はなみずき」発行について

本年度は、7 月頃発行予定の第 32 号、1 月頃発行予定の第 33 号の二回発行を予定しています。各号とも 12 ページ構成として発行する予定です。

本年度も、支部だより、支部紹介、名所めぐり等の記事において、校友会会員の皆様のご協力を得て、充実した良い誌面になるよう検討をしていきます。

（２）会報誌「はなみずき」への PR 広告掲載について

校友会会員の為に、会員に役に立つ情報提供をする方法として、継続して PR 広告掲載の対応を行います。

（３）メールアドレス・ホームページサーバ運営について

当校友会の実情に合った利用が出来るよう、設定の見直し等を行います。また、不正アクセスに対する啓蒙活動も併せて行います。

（４）会報誌「はなみずき」編集等の見直しについて

会報誌「はなみずき」の編集期間、編集方法について継続的に検討します。

(5) 大学通信教育課程学生情報誌『Next』への記事掲載について

現役学生に対し校友会の存在と活動内容について知っていただく場として、情報誌『Next』に引き続き掲載を継続していきます。校友会本部および各支部での活動内容や特徴、加入要件、各支部連絡先などを記載する方針です。

○本年度以降に予定している掲載月と担当支部は次のとおり。

2019年	1・2月号	本部（会長）、広島支部
	3月号	校友会本部、めぐろ会
	4月号	新潟支部、長野支部
	5・6月号	埼玉支部、東京支部
	7月号	千葉支部、神奈川支部
	8月号	北海道支部、沖縄支部
	9月号	(宮城支部、福島支部)、校友会本部
	10月号	(↓ ↓)
	11月号	
	12月号	
2020年	1・2月号	本部（会長）、
	3月号	校友会本部、
	4月号	
	5・6月号	
	7月号	
	8月号	
	9月号	
	10月号	
	11月号	
	12月号	

※網掛けは終了分。

以上

2019年度 広報部会 事業計画予算書(案)

【事業計画の基本方針】

広報部会の基本方針は、① 会員目線の情報提供、② 校友会会員間の情報共有の場の提供、③ 校友会ホームページの適切な運営、という3つの目標に向かって活動を行います。

【事業計画および予算】

NO	事業	項目	具体的内容	予算金額(円)
1	会報誌「はなみずき」の発行	第32号印刷費	印刷部数:14,500部 12ページ構成	450,000
		第32号発送及び作業費	発送部数:14,500部 発送費及び発送作業委託費	1,350,000
		第33号印刷費	印刷部数:15,000部 12ページ構成	480,000
		第33号発送及び作業費	発送部数:15,000部 発送費及び発送作業委託費	1,450,000
2	会報誌「はなみずき」編集費用	編集用雑費	謝礼など、諸費用	100,000
		PR広告の編集作業費	外部委託費等 ※今年度は計上せず。	0
3	メールサーバ・ホームページサーバ運営	サーバ運営委託費	委託業者(さくらインターネット社)年間払い ※事務局運営費に計上。	0
4	支部ホームページ作成・運営指導(新支部等への作成指導)	支部ホームページ作成・運営支援費	説明会、講習会の開催支援費用	150,000
		講師派遣交通費	講師派遣交通費 1支部@50,000	50,000
		ホームページ編集ソフト購入費	1支部@30,000	30,000
5	メールサーバ・ホームページサーバの管理業務	管理費	メールサーバの適正管理 →内製にて対応します。	0
6	その他広報部会に関する業務		経費	0
	計			4,060,000

2018年度企画部会事業報告

○企画部会の基本方針

- ・校友会相互の親睦と研鑽を図り、現役学生との交流を深め母校の存在、高揚のための企画・立案・実行することを目標に活動を行ないました。

1. 新規会員への記念品贈呈

- ・2018年3月期卒業生(755名)の内719名(加入率95.2%)及び2018年9月期卒業生(332名)の内331名(加入率99.7%)の新規会員に対して贈呈しました。

2. 支部長・事務局長会議の開催

- ・日 時 2019年1月26日(土) 11:00～16:00
- 場 所 自由が丘キャンパス1号館5階会議室
- 参加者 校友会支部15・グループ同好会2他 計45名出席しました。

3. 奨学金の支給

- ・現役学生(通信教育課程在籍)への支援として6名の実績がありました。

4. 支部総会への出席

- ・6月に新潟支部、9月に長野支部、愛知支部、産能能率会、10月に埼玉支部より要請があり出席しました。

5. 新支部促進のサポート

- ・適宜対応しています。

6. 20周年記念事業 校友のつどい(全国交流会)開催

- ・通教校友会相互の連携を図り、校友会活動の充実を目的に「20周年記念事業 校友のつどい(全国交流会)」を2019年10月12日(土)に開催を決定しました。

2019年度企画部会 事業計画（案）

○企画部会の基本方針

- ・ 校友会相互の親睦と研鑽を図り、現役学生との交流を深め母校の存在、高揚のための企画・立案・実行することを目標に活動します。

【2019年度 事業計画】

1. 新規会員への記念品贈呈

- ・ 「建学の精神」をいつまでも忘れることなく、日々自己研鑽を重ねる事を希望し「建学の精神」しおりと記念品を贈呈します。

2. 支部長・事務局長会議の開催

- ・ 支部相互の情報交換により、支部の活性化を図ることを目的に、校友会・グループ同好会の支部長・事務局長及び本部役員と大学関係者による会議を2019年10月12日（土）に開催します。

3. 奨学金の支給

- ・ 産業能率大学通教現役学生の学業を支援するため、奨学金を贈呈します。

4. 支部総会への出席

- ・ 支部総会に出席し、各支部の校友会員に本部の考え、校友会活動の目的・目標を説明、会員理解を求め、相互の親睦を図ります。

5. 新支部・グループ同好会設立促進のサポート

- ・ 支部・グループ同好会設立に向けサポートします。

6. 「20周年記念事業 校友のつどい（全国交流会）」開催について

- ・ 通教校友会相互の連携を図り、校友会活動の充実を目的に「20周年記念事業 校友のつどい（全国交流会）」を2019年10月12日に開催します。

4
✓

第号議案

2019年度 企画部会 予算書(案)

【事業計画の基本方針】

企画部会の基本方針は、校友会相互の親睦と研鑽を図り、現役学生との交流を深め母校の存在、高揚のための企画・立案・実行することを目標に活動を行ないます。

【事業計画および予算】

No.	事業内容	項 目	具体的内容	金額(円)
1	新規会員への記念品贈呈	校友会入会記念品の贈呈	記念品を贈呈します。 新規入会者数1,200名見込み 新規注文@700*1,200名分 「建学の精神」しおり 記念品送料	9/0.00 840,000 12,000 10,000 136,000 140,000
2	支部長・事務局長会議開催	支部長・事務局長会議開催 (2019年10月12日(土)開催予定)	支部相互の情報交換により支部の活性化を図ります。 ・交通費(2名分/支部) ・会議費、資料代	1,200,000 20,000
3	現役学生の支援	①奨学金制度	通教現役学生の学業を支援する為 @50,000*6名に奨学金を給付します。	300,000
		②現役学生との交流会実施	校友会PRと校友会加入促進を目的に 現役全国学生交流会へ参加。	50,000
4	関東交流会の支援	関東交流会の支援 (2019年6月22日(土)開催)	関東交流会開催の支援を行ないます。	100,000
5	支部総会	本部役員の出席交流	支部総会に本部役員出席、本部の考え方等説明、相互の親睦を図ります。	100,000
6	新支部設立支援	新支部設立促進費用	新支部設立を支援します。	50,000
7	校友のつどい開催企画	「20周年記念事業 校友のつどい(全国交流会)」開催企画	「20周年記念事業 校友のつどい(全国交流会)」開催として。	1,700,000
合 計				4,500,000 + 76,000

※支部にはグループ同好会も含まれます。

#58720
4582000